

4 SDGsの視点からの 学習活動研究部会	部会テーマ	持続可能な社会の創り手となる資質・能力の育成を目指して
内 容	現在、「持続可能な社会の創り手」となるために必要な資質・能力を児童・生徒に育成することが求められている。この「創り手」にふさわしい資質・能力とは何か、それをどのように高めていくのかを示した実践事例集の作成を目的として栃木県連合教育会では研究を進めている。今年度は、学校における取組の現状と課題についての調査結果から、SDGsの視点を学校の授業にどう生かしていくべきかを考える。	
部会担当	十市 祐輔 (総合教育センター)	

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

説明

## SDGsの視点からの学習活動の現状と課題

～栃木県内の学校を対象としたアンケート調査に基づいて～

**12時55分～13時05分**

栃木県連合教育会

宇都宮大学共同教育学部 出口 明子

発表

## 小・中・高・特別支援学校の調査結果

**13時05分～13時45分**

栃木県連合教育会

宇都宮市立平石北小学校 渡辺 一博

那須塩原市立厚崎中学校 岡部 文弥

県立さくら清修高等学校 加藤 史幸

県立南那須特別支援学校 上田 美幸

SDGsの視点からの学習活動について、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校それぞれの実態を把握するアンケート調査を実施した。校種ごとにその調査結果と今後の研究の方向性について発表する。

まとめ

**13時55分～14時15分**

栃木県連合教育会

宇都宮大学共同教育学部 出口 明子

質疑等

**14時15分～14時25分**